

中心市街地で地元クラブと“連携プレイ”

～サッカークラブ「藤枝MYFC」と地域が情報発信で協力～

要約すると

- 駅周辺イベント「て～しゃばストリート」のチラシを藤枝MYFCのホームゲームで配布
- 駅周辺の民間事業者の協力により、駅構内へクラブの応援フラッグを掲示
- 女子サッカークラブ「アスレジーナ」はホテルオーレとコラボし特別ルームを設置

藤枝市に活動の拠点を置くサッカークラブ「藤枝MYFC」（J3所属）と協力し、藤枝駅周辺のにぎわい創出事業「て～しゃばストリート」のイベント情報を、藤枝MYFCのホームゲームの会場でPRしました。6月10日（土）に藤枝総合運動公園サッカー場で行われたホームゲームには、約1,200人の観客が訪れ、藤枝MYFCのスタッフから今年度のイベントチラシが配布されました。また、今後は、て～しゃばストリートイベントに、藤枝MYFCのスタッフが出張し、試合情報のPRなども行う予定です。

また、駅南地区の民間事業者が集まる情報交換会議「駅南地区活性化連絡会議」では、藤枝MYFCの応援フラッグを独自に作製し、商店街に掲示するとともに、市と連携し藤枝駅構内（南北自由通路内）にも掲示を行っています。市の玄関口である駅の改札前で、訪れた人に「サッカーのまち」を発信するツールにもなっています。

さらに、同じく藤枝市に活動の拠点を置く女子サッカークラブ「アスレジーナ」（県女子サッカーリーグ1部所属）では、同社が運営する「ファイトショップ」とホテルオーレがコラボし、身体の回復機能を高める機材を備えた客室「ファイト特別ルーム」をホテルオーレに設置しています。

今後も、地域と地元クラブの“連携プレイ”により、地元サッカークラブの盛り上がりと中心市街地の魅力向上との相乗効果が期待されます。



▲藤枝駅南北自由通路に掲げられた藤枝MYFCの応援旗

藤枝市中心市街地活性化推進課

賑わいと暮らしを創る「コンパクトシティ+ネットワーク」を目指します